



ターンの構成 早見表

スタートフェイズ

1. **レディ** - 自分のカードを全てレディ(縦向き)にする。
2. **セット** - ターン開始時の効果が発生。
3. **ドロー** - カードを1枚引く。(開始プレイヤーの最初のターンならスキップ。)

メインフェイズ


以下の行動を、好きな回数、好きな順番で行う(例外あり)：

- ◆ 1ターン1回まで、自分のインクウェルにカードを1枚置く。
- ◆ カードをプレイ(手札から使用)する。
- ◆  が不要なキャラクターの能力を使用する。
- ◆ アイテムの能力を使用する。
- ◆ ターンの始めからから場に出ているキャラクターを使用する：
 - クエスト
 - エグザートのキャラクターにチャレンジ
 -  を必要とする能力の使用

 コスト

 攻撃力

 ロア値

 インクウェル・シンボル

 意志力

©2025

Ravensburger Verlag GmbH

Postfach 24 60 · D-88194 Ravensburg

©Disney

www.disney.com

ravensburger.com

takaratomy.co.jp/products/disneylorcana

Ravensburger

JA

Disney LORCANA TRADING CARD GAME



クイックスタートガイド

不思議の世界「ロルカナ」へようこそ。あなたはインクを操る魔法使い「イルミニア」の一人となって、「グリマー」…魔法のインクによって描かれたディズニー世界のキャラクターやアイテムを描き出すのです。ときにはお馴染みの、またあるときには驚くような姿であられるグリマーたちは、ストーリー・スターを手にするべく伝承を集めにロルカナの世界を駆け巡るあなたの助けとなることでしょう。果てしない冒険が待っています！

- 2 ゲームの概要
- 9 カードの見方
- 11 準備
- 12 ゲームのプレイ / あなたのターン
- 13 あなたのインクウェル
- 14 カードのプレイと変身
- 15 クエスト / チャレンジ / ダメージ
- 19 能力の使い方
- 20 ゲームの決着
- 20 3人以上での遊び方
- 21 「オリジナルデッキ」を作ってみよう
- 22 エメラルド・ルビーデッキ、勝利の秘訣

ロルカナってどんなゲーム？

ディズニー・ロルカナ・トレーディングカードゲームは対戦カードゲームです。各プレイヤーはゲームの開始前に自分専用のデッキを用意し、互いのデッキのカードが混ざることはありません。すぐに遊べる構築済みデッキで遊ぶもよし、それらをあなた好みにアレンジするもよし、さらには完全にオリジナルな自分だけのデッキを作りあげることでもできるので！

こういう種類のゲームには、基本の手順とは違うことを可能にするカードも含まれています。カードのテキストがゲームのルールと矛盾している場合は、カードに書かれていることを優先してください。

ゲームについて

このゲームでは、ストーリー・スターをめくってほかのイルミニア達と競い合います。グリマーと呼ばれるディズニーのキャラクターやアイテムを召喚し、伝承(ロア)集めの探索に役立てたり、相手側のキャラクターにチャレンジすることができます。

もっと知りたい方はコチラ

あそび方を覚える方法は他にもたくさんあります！イチバンはやっぱり、友だちから教えてもらうこと！「そんな友だちいない」ですって？ぜんぜん大丈夫！コチラからアクセスできる公式サイトにはチュートリアルやあなたの近くで開かれているイベントの情報がたくさん載っていますから！ぜひチェックしてみてください！



勝つための条件

相手プレイヤーよりも先に、ロアと呼ばれるポイントを20点以上獲得すれば、あなたの勝ちです。直接ロアを得る能力を持つカードもありますが、多くの場合、自分の場に出したキャラクターがクエストすることでロアを溜めていきます。



ふ し ぎ せ かい
不思議の世界
□ ル カ ナ
LORCANA

ここは^{そうそう まほう}ロルカナ、^{せかい}創造と魔法の世界です。^{せかい ちゅうしん}この世界の中心
にそびえ立つのは、^たそれ自体も^し不思議な^{ふ し ぎ だい}大イルミナ。その場所
で、イルミニアたちは^{さいしよ まほう}最初の魔法のインクを使って、^{つか}ディズニー
のキャラクターたちやアイテムの^{かた}さまざまな姿かたちをいくつ
も描き、^{えが}それらは「グリマー」となって^{せかい}この世界に^{しやうかん}召喚されまし
た。大イルミナは、^{へや}部屋から^{へや}部屋へと^{ひかり}光が^{なが}流れる^{むすう}無数の^{しきさい}色彩
の^{どうせん}導線から、^{かそうふ}下層部を^し占める^{まほう}魔法の^さインクの^さ巨大層^さに^{いた}到るま
で、^{かぞ}数え切れないほどの^{きようい}驚異で^み満たされています。

この不思議を創り出したのは「キュレーター」と呼ばれ

る人物。彼はディズニーの物語の断片であるストーリースターの力を使い、物語を集め、そして再構築しようとしていました。

ストーリー・スターの光を、ロアの書のページにある魔法のインクと組み合わせることで、彼はグリマーたちを創り出すことができました。彼は自分の仕事を手伝えるために才能ある弟子たちを集め、彼らを「イルミニア」と呼びました。彼らは力を合わせてインク術を使い、大イルミナをグリマーたちとロアの書でいっぱいになりました。

時は過ぎ…キュレーターも、はじまりのイルミニアたちも、今はいません。ですが、大イルミナの奥深く、ある力が目覚めました。その呼び声は世界中に響き渡り、ロルカナの力を使いこなせる才能を持った人々を、次々と召喚しています。それらの新たなイルミニアたちはストーリースターを集めるというおしごとに取りかかり、そして大イルミナは再び多くのグリマーで賑わうようになったのです。

さあ、ともにロルカナの不思議と魔法を発見しましょう。



カードの種類

ディズニー・ロールカントレーディングカードゲームのデッキに入れられるカードには、キャラクター、アイテム、アクションの3種類があります。

キャラクター

キャラクターのグリマーは、クエストやチャレンジをすることができます。特殊な能力を持つキャラクターもいます。



7

アイテム

アイテムのグリマーは、プレイするとあなたの場に留まり、そのゲーム中に特別な能力を発揮します。



8

アクション

アクションは1回だけ効果を発揮し、使用後は捨て札に置かれます。



うた 歌

歌は特殊なアクションで、インク・コストを支払わずにプレイすることも可能なのです!



みかた カードの見方

ぜん きょうつう 全カード共通

- 1 コスト**：このカードをプレイするために必要なインク○の数。
- 2 インクウェル・アイコン**：コストの周囲が○で囲まれているカードは、インクウェルに入れてインクに変えることができます。
- 3 名前**：キャラクターの場合は名前と、その下に小さい文字でバージョン名が書かれています。
- 4 インク・タイプ**：このシンボルと、カード名の背景の色が、そのカードのインクの種別を示します。
- 5 クラス**：カードの能力や効果によって参照されることがあります。
- 6 能力と効果**：カードに書かれた特殊ルール。アクションの場合、効果と呼ばれます。キャラクターとアイテムの場合、ほとんどの能力にはストーリーに基づいた名前があります。多くのカードに共通している能力の場合、**進捗**や**回避**など、太字のキーワードで書かれます。

いちぶ 一部のカードのみ

- 7 攻撃力** ⚔️：このキャラクターがチャレンジで与えるダメージの値。
- 8 意志力** ♠️：このキャラクターを退場させるのに必要なダメージの値。
- 9 ロア値** ♠️：このキャラクターがクエストしたときに得られるロアの数。



3 ミッキーマウス

きまぐれな魔法使い

4 5 ドリームボーン・魔法使い

ほうきよ動け あなたがほうき・キャラクターをプレイするコストの支払いは1○減る。

- 6 休み知らずの働き手** あなたのほうき・キャラクター1体がチャレンジ中に退場するたび、そのカードをあなたの手札に戻してもよい。

どんな失敗も、水に流しちゃうよ。

© Nicholas Koe
5/1/204・JA・1

©Disney
Disney Lorcana

いちらん レアリティ一覧

- | | | |
|---------|----------|------------|
| 🌀 コモン | 🔺 レア | 🌟 レジェンダリー |
| 📖 アンコモン | 🔱 スーパーレア | 🌈 エンチャントッド |

ゲームの準備

プレイヤーにはそれぞれ自分のデッキが必要で、また、ダメージ・カウンターと、自分のロアを記録する手段（ロア・カウンター）も必要です。構築済みデッキには両方とも付属しています。

1. コインやサイコロなどで、最初にターンを行うプレイヤー（開始プレイヤー）を決めます。
2. 自分のデッキをシャッフルします。
3. 自分のロア・カウンターを0にします。
4. カードを7枚引きます。これが最初の手札です。自分の手札は見てよいですが、他のプレイヤーの手札を覗いてはいけません！
5. あなたが望むならば、一度だけ最初の手札を入れ替えることができます（下記参照）。はじめてのゲームではこの手順は飛ばしてしましましょう。

最初の手札を入れ替える

ゲームを始める前に、開始プレイヤーから順に、各プレイヤーは一度だけ最初に引いた7枚の手札を入れ替えることができます。（通常、インクウェル・アイコン○付きのカードが少ない場合、コストが高いカードが多すぎる場合に、手札の入れ替えを行います。）入れ替えるときは、自分の手札を好きな枚数、公開せずにデッキの一番下に置き、それから手札が7枚になるまでカードを引きます。さいごに、自分のデッキをもう一度シャッフルします。

ゲームの進め方

1ターンは2つの部分に分かれています。各プレイヤーは、自分のターンを全て行ってから、次のプレイヤーにターンを譲ります。

自分のターンでは、これらの手順を順番に行います。

スタートフェイズ

1. **レディ** - 自分のエグザート（横向き）になっているカードをレディ（縦向き）にします。
2. **セット** - 自分のターンの開始時に生じる効果があるか確認し、あったらその指示に従います。
3. **ドロ** - 自分のデッキの上からカードを1枚引きます。開始プレイヤーは、最初のターンにはこの手順をスキップします。

メインフェイズ

1ターンに1回、好きなタイミングで、手札からカードを1枚インクウェルに裏向きで置くことができます。

加えて、以下の行動を、好きな回数、好きな順番で行うことができます。

- ◆ カードをプレイ（手札から使用）する。
 - ◆ エグザートする必要のない、キャラクターの能力を使用する。
 - ◆ アイテムの能力を使用する。
 - ◆ ターンの始めからあなたの場にいるキャラクターと行動する。
- 以下の行動ができます：
- クエストする。
 - 対戦相手のエグザートになっているキャラクターにチャレンジする。
 - カードをエグザートにする必要がある能力を使用する。

レディ (縦向き) とエグザート (横向き) とは

ゲームのルールやカードの能力の中には、あなたの場にあるカードをエグザート^㊄する必要があるものがあります。カードをエグザートすると、カードを横向きにすることです。

一度エグザートされたカードは、ゲームのルールやカードの効果によってレディ (縦向き) になるまで、再びエグザートすることはできません。カードをレディするとは、カードを縦向きに戻すことです。あなたのターンの始めには、全てのカードをレディすることができます。お忘れなく!



レディ エグザート

インクウェル

インクウェルは、魔法のインクを溜める場所——つまり裏向きのインク・カードを置く場所です。インクウェルにあるカードは、コストを支払うときに使います。例えば、手札からカードをプレイする時などです。

1ターンに1回、手札からカードを1枚インクウェルに置くことができます。インクウェルに置いてよいカードは、左上のコスト○の周囲にインクウェル・シンボル○を持っているものだけです。インク・カードが多いほど、できることが増えます。

カードをインクウェルに置くときは、そのカードを対戦相手に見せてから、裏向きにして置きます。インクウェルにあるすべてのカードは、表側に何が書かれていても関係なく、等しく1○となります。慎重に選びましょう! インクウェルに置いたカードは、そのゲームが終わるまでそこに置かれたままです。カードがインクウェルに置かれると、コストやインク・タイプを含め、表側に書かれていることは一切無視されます。

カードをプレイする

「カードをプレイする」とは、手札からカードを取り出し、テーブルに表向きに置くことです。各カードには、左上隅の六角形の中にインク・コストが書かれています。カードをプレイするには、そのインク・コストの数だけ、あなたのインクウェルのカードをエグザートする必要があります。

キャラクター・カードをプレイするときは、インクウェルの前に置きます。キャラクターはレディの状態で見えますが、あなたの次のターンまでは何かをするためにエグザートできません。インクが乾くまで待つ必要があるのです!

アイテム・カードをプレイするときは、インクウェルの前に置きます。キャラクターとは違い、アイテムはすぐにエグザートすることができます。

アクション・カードをプレイするときは、そのカードの指示通りに行動し、その後そのカードを捨て札に置きます。捨て札に置くカードは、必ず表向きにして、誰でも見えるようにします。

歌はアクション・カードの一種ですが、コストを支払うための特別なルールがあります。歌・カードには「(コストX以上のキャラクターは^㊄することでこの歌をコストを支払わずに歌える。)」と書かれています。あなたの場にコストがX以上のキャラクターがいる場合、インクウェルのカードをエグザートする代わりに、そのキャラクターをエグザートすることも歌・カードをプレイすることができます! この方法を使った場合でも、「カードをプレイしたことになります。なお、キャラクターをエグザートできるタイミングのルールも通常通り適用されるため、キャラクターをプレイしたターンにそのキャラクターに歌わせることはできません。」

変身

あなたの場に出ているキャラクターと同名の「フラッドボーン」のキャラクターは、その変身能力を使ってプレイすることができます。インク・コストの代わりに変身・コストを支払い、元のカードの上に新しいカードを重ねましょう。(たとえば、《スティッチ - ロックスター》のカードは、他の《スティッチ》のカードの上にプレイすることができます。)変身したキャラクターはそれ自身の能力を持ちますが、元のカード

が受けていたダメージや効果はそのまま残ります。元のキャラクターがエグザートだった場合、変身したキャラクターもエグザートになります。ただし、元のキャラクターがチャレンジ、クエスト、または能力の使用を行える状態だった場合、変身したキャラクターは場に出るまでに、それらを行うことができます！

変身したキャラクターが場を離れるときには、それと重なっているカードも全て一緒に移動します。

クエスト

あなたのキャラクターにクエストをさせるには、そのキャラクターをエグザートします。これによって、そのキャラクターのロア値♦に等しいロアを得られます。ただし、キャラクターをプレイしたターンには、そのキャラクターにクエストをさせることはできません。お忘れなく。

チャレンジ

クエストはあなたがゲームに勝つための手段ですが、時には対戦相手の足を引っ張ることも重要です。それをするのがチャレンジです。まず、チャレンジを行うあなたのキャラクター1体をエグザートします。次に、対戦相手のエグザートのキャラクターを1体選んでチャレンジします。レディのキャラクターにはチャレンジできません！チャレンジでは、双方のキャラクターが同時にダメージを与えます。各キャラクターの攻撃力♦を見て、その数のダメージ・カウンターを、もう一方のキャラクターの上に置きます。

ダメージ

キャラクターは、自分の意志力♥以上のダメージ・カウンターを置かれると、退場してしまいます。退場したキャラクター・カードは、そのプレイヤーの捨て札に置かれます。



例:チャレンジとダメージ

《フック船長 - ジョリーロジャー号の船長》が《ドナルドダック - 騒々しいアヒル》にチャレンジします。

フック船長は3♦(攻撃力)なので、ドナルドダックに3ダメージを与えます。ドナルドダックにダメージ・カウンターを3つ置きます。ドナルドダックは2♥なので、フック船長に2ダメージを与えます。フック船長にダメージ・カウンターを2つ置きます。

ドナルドダックは3♥(意志力)で、3ダメージを受けてしまいました。♥以上のダメージを受けたため、彼は退場して、そのプレイヤーの捨て札に置かれます。フック船長はチャレンジに勝ちました！ただし、油断は禁物です。彼の♥は4なので、あと2点ダメージを受けると、彼も退場してしまうのです。



能力の使用

多くのアイテムやキャラクターは、あなたのターンの間にだけ使用できる能力を持っています。これらは通常、場に出ている他のカードに影響を与えます。プレイヤーのデッキ、捨て札、手札、インクウェルにあるカードは「場に出ている」とは見なされないため、カードに特別なことが書かれていないかぎり、他のカードの影響を受けません。

使用するコストがある能力は、効果の前にコストが記載されています。コストには、エグザートするコスト、インク・コスト、文章で書かれたコスト、あるいはこれらの組み合わせがふくまれます。能力を使用するには、その能力のコスト全てを支払う必要があります。

ただし、キャラクターをプレイしたターンには、そのキャラクターをエグザートする能力を使用することはできません。お忘れなく。

例：《野獣の鏡》は、「3枚の手札が0枚なら、カードを1枚引く。」という能力を持っています。あなたのターンに、このカードをエグザートして3枚を支払う（自分のインクウェルのカードを3枚横向きにする）ことで、この能力をプレイすることができます。《野獣の鏡》はアイテムなので、このカードをプレイしたターンにすぐその能力を使用することもできます！



ゲームの決着

最初にロアを20点以上獲得したプレイヤーが勝利します。自分のデッキのカードが空になった場合、次にカードを引くことになると、あなたは敗北します。

多人数プレイ

ロルカナはプレイヤーふたりで対戦を楽しめるゲームですが、プレイヤー3人以上でも楽しく遊べます！

ゲームのルールはほとんど変わりません——例外は、ひとりのプレイヤーのターンが終了したら、次は左どなりのプレイヤーのターンになる、という点です。

ある能力がふたり以上のプレイヤーに同時に何かをさせる場合、今が自分のターンであるプレイヤーが最初にそれを実行し、次に左どなりのプレイヤー、その次は左どなりと、影響を受けるプレイヤー全員がそれを実行し終わるまで順番に進めます。



「オリジナルデッキ」を作ってみよう

自分だけのデッキを作るのも、このゲームの楽しさのひとつです！どのキャラクターを選ぶか、どの能力を含めるか、どの戦略を採用するか、あなたが自由に決められます。

デッキの作り方は2通りあります。いちばんカンタンなのは、構築済みデッキのようなすたにあるデッキをベースにして、カードを入れ替えていくことです。一方、あなたのコレクションをフル活用し、イチから新しいデッキを作るやり方もあります。こちらはより手間がかかりますが、それもまた楽しいものです！

ディズニー・ロールカナトレーディングカードゲームのデッキは、以下のルールを必ず守る必要があります：

- ◆ デッキのカードの枚数が60枚以上であること。
- ◆ デッキには同じカードが4枚までしか入っていないこと。

例：デッキに《エルサ - 雪の女王》を5枚以上入れてはいけません。ただし、同じキャラクターでも、バージョン名が違うなら別のカードと見なされます。《エルサ - 雪の女王》が4枚入っているデッキに、さらに《エルサ - 氷城の君主》を追加するのは(4枚までなら)ルール違反にはなりません！

デッキにふくまれるカードのインク・タイプは1~2種類であること。

公式サイトで、デッキの作り方や戦略のヒントとなる情報をチェックしよう！

インク・タイプは6種類



アンバー



エメラルド



サファイア



アメジスト



ルビー



スティール

エメラルド・ルビーデッキ、勝利の秘訣



このデッキは相手の妨害、そして長期戦に長けているんだ。ロア値の大きな《マッドハンター - 親切な主催者》と《スティッチ - ミーガ・ナラ・クエスター》はクエスト役として適任だ。一方、《ボンゴ - いたずら者》は回避を持っているので、相手からのチャレンジも怖くないんだ。(《メグ - 操りの糸(凶悪な裏切り(刀)を持っているぞ!》)はいずれもキャラクターの攻撃力 \star を高めてくれる。相手キャラクターに挑戦し一撃で仕留めることを可能にしてくれるはずだ。

《クエル - いつだって腐りどおしよ》と《MOTHER KNOWS BEST(お母様はあなたの味方)》は相手キャラクターを手札に押し戻すことで相手の展開を遅らせたり、ときには自分のキャラクターを手札に避難させることで守ってやることだってできるんだ。そう、自分のリソースやタイミングを上手くやりくりさせることで、相手の選択肢すら支配することができるようになるんだ。

さらに、《アラジン - 無法の英雄》と《派手に借りるぜ》は相手のロアを直接減らすことができる。有利なときにさらにリードを広げたり、相手の勝利を遅らせることだってできるだろう。

手札のカードを上手に組み合わせ使い、そして常に相手の行動に対応し続けることが、このエメラルド・ルビーデッキの勝利のカギだ。ご武運を！